

- ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られるように、大切に保管してください。

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ **危険**：人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される項目
- ⚠ **警告**：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠ **注意**：人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

⚠ ご使用後は必ず以下の方法で【洗浄】を行ってください。

【洗浄】を実施せずに故障した場合は、保証期間中でも保証の対象外になります。ご使用後はスイッチを【洗浄】側にして約10秒運転してください。(ポンプが逆回転して、ホース・ポンプ内の薬液をタンクに戻すことができます。)

【洗浄】を実施しないとポンプ内に薬液がたまり故障の原因となります。

※詳しくは裏面P.7「使用後のお手入れ」をご覧ください。

⚠ 危険 ベンジン、ガソリン等の可燃性の液体や溶剤等は絶対に使用しないでください。故障やケガの原因となります。

⚠ 警告

改造は絶対にしないでください。故障や異常作動したり、ケガの原因となります。

園芸用薬剤以外や、酸性・アルカリ性の液体等は絶対に使用しないでください。故障やケガの原因となります。

薬剤は有害です。幼児や子供が触れないように保管してください。また、使用方法や保管方法については、薬剤の取扱説明書に従ってください。

散布の際は薬剤の付着や吸入を防ぐため、露出の少ない衣服(マスク・めがね・手袋等)を着用してください。

⚠ 注意

タンクに液体を入れたまま倒さないでください。空気穴より液体が漏れることがあります。また使用後はタンクやノズルの薬液を完全に抜いてください。タンクがノズルより高い位置にある場合、薬液がノズルより出ることがあります。

計量カップが挿入された状態でタンクが転倒した場合、タンク内の液体が漏れることがあります。

故障と処置

記載以外の異常や故障の際にはお買上の販売店にご相談ください。

症状	原因	対策	処置
スイッチを入れても作動音がしない	電池が消耗している	新しい電池と交換する	D
	電池の入れ間違い	電池を正しく入れ直す	
	ギアが固着している	固着を解除する	
スイッチを入れたら作動音はするが噴霧できない(霧の出が悪い/弱い)	電池が消耗している	新しい電池と交換する	A
	ホースが折れている	まっすぐに直す	
	噴口が詰まっている	分解して洗浄する	B
	ストレーナーが詰まっている	分解して洗浄する	
	タンク内の液量不足	液を追加する	C
	ポンプ内が乾燥している	呼び水をする	
	スイッチが「洗浄」側になっている	「入」側にする	

処置A 泡状除草噴口の洗浄

噴口を下図のように外し、水洗いしてください。組み立てる時は、順番と向きに注意して組み立ててください。順番・向きが違とうまく噴霧できません。

注意 分解の際はパッキンなど噴口内の各部品を無くさないように注意してください。

処置C 呼び水をする

以下を行う際、【洗浄】にしないでください。**注意** 薬液が飛び出して危険です。

本体を逆さまにしてストレーナーを取りはずし、ホースの穴(矢印)へ少量の水を入れ、逆さのままスイッチを「入」にします。スイッチを停止にし、その後、ストレーナーを付け、本体とタンクをセットして通常使用してください。(噴射するまで繰り返してください)

処置B ストレーナーの洗浄

ストレーナーの編目部分のつまりを取り除いてください。

処置D ギアの固着の解除

スイッチが停止の位置になっていることを確認し、本体の裏側にあるゴムパッキンをめくり、指でギアを矢印のように1周回るまで回して動かしてください。

指で回す

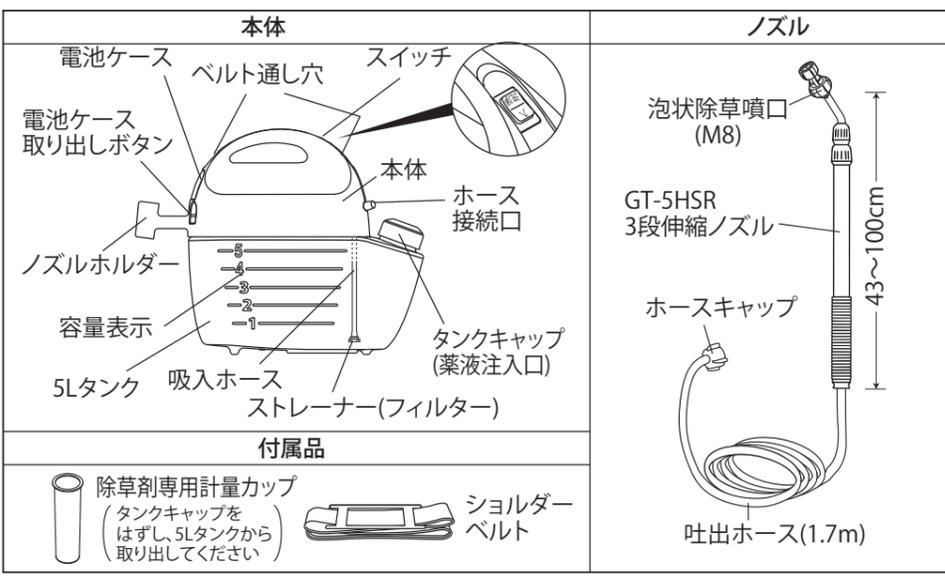
動画でチェック

※パケット通信料はお客様負担となります

注意 本書で示す安全事項は起こりうる全ての状態は表示していません。製品の安全性には十分気を配っておりますが、取扱される際は取扱説明書をよく読み、安全に十分お気を付けください。



各部の名称



仕様・性能

機種	GT-5HSR
タンク容量	5 L
噴霧能力(7.2V時) 泡状除草噴口	400 ml / min
電池寿命目安	アルカリ乾電池使用時: 90 L
乾電池	単一形乾電池 6本 (電池別売)
製品重量	本体: 1.5 kg (本体、アルカリ乾電池6本含む: 2.4 kg)
梱包重量	2.1 kg
付属品	除草剤専用計量カップ ショルダーベルト

お問い合わせ

●製品・パーツの販売についてのお問い合わせは… 購入店またはお近くの弊社製品お取扱店にご相談ください

●製品に関するお問い合わせは… お客様相談窓口

●製品の修理に関するお問い合わせは… 工進修理受付窓口

0120-987-386 (※北海道・沖縄を除く)

0120-075-540

メール: pump@koshin-ltd.co.jp

工進修理受付窓口: 京都府長岡京市神足上八ノ坪12

電話受付時間 平日: 9:00~17:00 会社休業日・土日祝祭日を除く。受付時間に変更がある場合は、弊社ホームページにてご案内します。

株式会社 **工進** 〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12 <http://www.koshin-ltd.co.jp>

使用薬剤について

この噴霧器は除草剤専用です。除草剤以外や、強酸性、強アルカリ性の液体、可燃性の液体、溶剤等は絶対に使用しないでください。使用後は、必ず「使用後のお手入れ」に沿って水洗いしてください。

使用できない薬剤例

- 可燃性の液体や溶剤(ガソリン・灯油・機械用潤滑油・ベンジンなど)
- ゴーゴーサン・トレファノサイド
- 油性薬剤
- 園芸以外の殺虫剤(ハエ・蚊用殺虫剤・シロアリ駆除剤など)
- 畜産用薬剤(オルソ・ヨードなど)
- 防疫殺菌用薬剤(クレゾール・ホルマリンなど)

保証書

持込修理

保証期間 1年間(お買い上げ日より)

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等について、ご不明な点は、「工進修理受付窓口」へご相談ください。

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無料修理いたします。商品と本書をお持ちいただき「工進修理受付窓口」へ修理をご依頼ください。

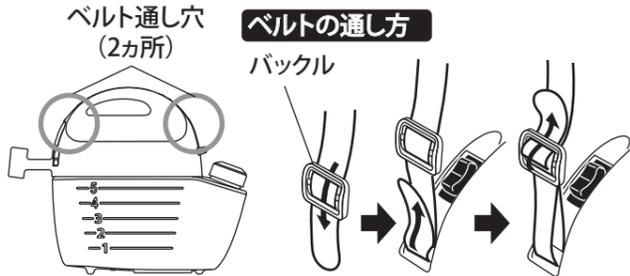
機種	電池式噴霧器 GTシリーズ ガーデンマスター GT-5HSR	※お買い上げ日	年 月 日
お客様	※お名前	〒	住所
	※ご住所	電話 ()	店名
		電話 ()	電話 ()

※に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認ください。

- 株式会社 **工進** 京都府長岡京市神足上八ノ坪12
- 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - 〈イ〉使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - 〈ロ〉お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - 〈ハ〉火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障または損傷。
 - 〈ニ〉家庭用以外(業務用など)に使用された場合の故障または損傷。
 - 〈ホ〉本書のご提示がない場合。
 - 〈ヘ〉本書にお買い上げ年月日、お客様名、購入店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 付属品、消耗品は有料修理となります。
 - この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしません。
 - 本書は日本国内についてのみ有効です。
 - 本機が使用できなかったことによる不具合および損失など(電話代、レンタカー代、宿泊費、交通費、休業補償、営業損失など)は補償いたしません。

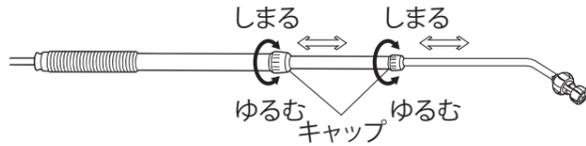
1 本体にベルトを取り付けます

●バックルの向きにご注意下さい。ベルト取り付けの際、バックルの向きが反対ですとベルトが固定できません。



2 ノズルを調整します

キャップをしっかり締め付けてください。キャップをゆるめるとノズルの長さは43～100cmまで自由に調節できます。

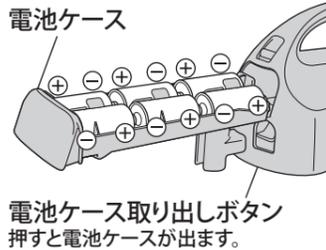


3 電池を入れます

●電池ケース取り出しボタンを押して、電池ケースを取り出し、電池を入れてください。

注意 乾電池の+ (プラス)、- (マイナス)は、正しく入れてください。次のような乾電池の組合せでの使用はしないでください。使用後は必ず乾電池を抜いて保管してください。

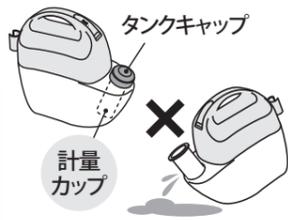
- 充電電池・アルカリ電池・マンガン電池の混用
- メーカー違いの電池の混用
- 新しい電池と古い電池の混用



4 計量カップを取り出す

●タンクの中に計量カップが入っています。ご使用前にタンクキャップを開けて取り出してください。

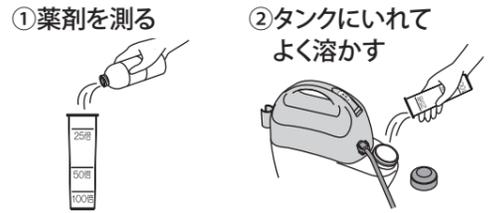
注意 タンクに薬液が入っている状態で計量カップを挿入しないでください。計量カップが挿入された状態で、タンクが転倒した場合、タンク内の液体が漏れることがあります。



5

5 薬剤を入れます

計量カップには薬剂量毎の希釈倍率が表示されています。目的の希釈倍率まで薬剤をいれて希釈してください。



注意 薬液は規定容量以上入れないでください。
 水和剤をご使用の際はバケツ等の別の容器でよく溶かしてご使用ください。また、ご使用中に薬液が沈殿しないように良く攪拌してください。
 前回使用した薬剤が残っていないか確認してください。化学反応を起こし、有毒ガスが発生する危険があります。

●溶かす除草剤のめやす

水	薬 剤		
	25倍に うすめるとき	50倍に うすめるとき	100倍に うすめるとき
1L	40 cc	20 cc	10 cc
3L	120 cc	60 cc	30 cc
5L	200 cc	100 cc	50 cc

除草専用計量カップの見方

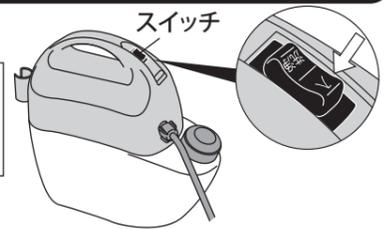
水1Lの時	水3Lの時	水5Lの時
25倍	25倍	25倍
50倍	50倍	50倍
100倍	100倍	100倍

注意 使用中 (タンクに薬液がある時) は計量カップを挿入しないでください。タンク内の薬液が漏れる場合があります。

6 散布します

本体のスイッチを「入」にすると散布します。

注意 余った薬液をタンクに入れたまま長時間放置しないでください。各部品が傷み、製品寿命が短くなります。



7 スイッチを切ります

本体のスイッチを「入」と「洗浄」の間に合わせると、停止します。



6

使用後のお手入れ

注意 使用後は必ず以下の方法で【洗浄】を行ってください。
 【洗浄】を実施せずに故障した場合は、保証期間中でも保証の対象外になります。

1. ご使用後はスイッチを【洗浄】側に約10秒運転してください。
 (ポンプが逆回転して、ホース・ポンプ内の薬液をタンクに戻すことができます。)
 【洗浄】を実施しないとポンプ内に薬剤がたまり故障の原因となります。
2. きれいな水でタンクとキャップを十分洗浄し本体の水分をふきとってください。
3. 箱などに入れ直射日光や雨水を避けて保管してください。



動画でチェック
 ※パケット通信料はお客様負担となります

1週間以上使用されない場合 及び 長期間ご使用にならない場合

上記の【洗浄】をした後、下記の方法でポンプ及びノズル内をしっかりと水洗いしてください。固着、ノズル詰まりの原因となります。
 電池の液漏れ防止のため、電池を抜いて保管してください。



注意 タンク、ポンプ及びノズル内の薬液を完全に抜いてから保管してください。薬液が固まったり、凍結し故障の原因となります。また、タンクがノズルより上にある場合、残った薬液がノズルから溢れ出すことがあります。(サイホン現象)
 使用を終えた後は計量カップを無くさないようタンクキャップを開けてタンク内へ収納してください。
 本体には水をかけないでください。故障の原因となります。

7

タンクのはずし方/取り付け方

本体部を回してはずしてください。タンクを本体からはずすのが固くて難しい場合は(図1)の方法で外してください。親指で本体の角を押しながら回します。取り付けはタンク(白)の上部の線に合わせて本体(黄色)のをせて、回してつけてください。(図2)



注意 本体を持ったまま左右に振らないでください。長期間ご使用されると、本体とタンクの締め付けが弱くなる場合があります。

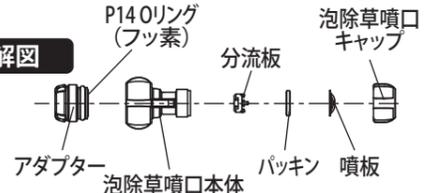


泡状除草噴口について

散布方法



分解図



注意 噴霧中は回転させないでください。
 締め込んだ状態から1回転以上ゆるめないでください。液漏れの原因となります。
 周囲の作物等に薬害の恐れがある場合は出来るだけ低い位置から散布してください。

オプションパーツ

パーツはお買い上げの販売店を通じてご注文いただけます。部品番号、部品名を確認のうえ、販売店にご依頼ください。弊社ホームページよりパーツ表、価格をご覧ください。

工進ホームページ
<http://www.koshin-ltd.co.jp>



商品名	機種名
霧状散布 GT-H二頭口噴口 (M8)	PA-327* [JAN]4971770-102750
泡状散布 泡状除草噴口 (M8)	PA-103 [JAN]4971770-101845
除草計量カップ	PA-330 [JAN]4971770-102781

※GT-H二頭口噴口(PA-327)はご使用頂けませんが、薬害を防ぐため噴霧器は消毒と除草の兼用使用はしないでください。

8